

拜啓、爽秋の候、皆様におかれましては、お変わりございませんか。当方は相変わらず、農事に多忙な毎日です。

この秋、コモンズから同封の本を出版して頂きました。謹呈させていただきます。ご笑覧頂ければ幸いです。

私は2003年から合鴨乾田直播に挑戦し、手強い雑草のヒエと闘っています。ヒエとイネは外観も生態も似ています。ヒエに勝つためには、両者の違いを見つけ、そこを攻略せねばなりません。

昨年、その違いをみつけました。出芽直後のイネは播種深度の2~3cmの所から太い根を出しています。一方ヒエは種子の位置に関係なく、必ず土壌表面直下から細い根を張っています(233p 図16)。

この違いに着目して、乾田株間除草のしくみを考えました。そしてオーレック社の開発部にアイデアを提案し、乾田株間除草機を試作して頂き、本年使用しました。

おかげで、ヒエに勝ち、直播田のイネは、驚くほど、美しく豪快に突っしていきます。どうやら、この「乾田株間除草」こそ、有機乾田直播の技術の「肝」のようです。

広い応用が期待できそうです。ますます面白くなってきました。

ここまで繋がってきた沢山の出会い(縁)に感謝しています。

合掌

二〇一四年 秋

古野 隆雄